

参考指標による職員数等の現状・分析シート

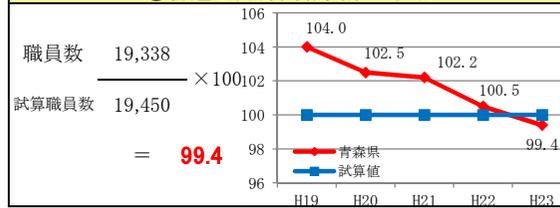
青森県

<基本データ>

団体名	青森県
人口(H23.3.31)	1,395,886 人
面積(H23.10.1)	9,645 km ²
全職員数(H23.4.1)	20,367 人
普通会計部門	19,338 人
一般行政部門	4,018 人
教育部門	12,724 人
警察部門	2,596 人
公営企業等会計部門	1,029 人
財政力指数(H22)	0.32

※教育・警察の各部門については、国の法令等により配置基準が定められています。

①普通会計部門職員数の状況



※人口・面積を基にした試算職員数と実際の職員数との比較を示しています。

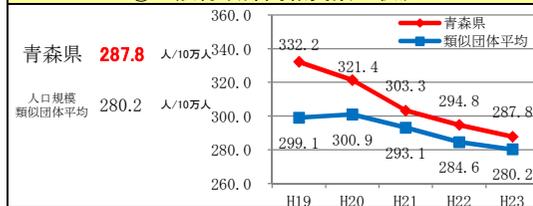
<三角形の見方>

- ・太線(赤)は 青森県 の状況を表しています。
- ・細線(青)は道府県の平均値等を表しています。

①普通会計部門職員数の状況

99.4

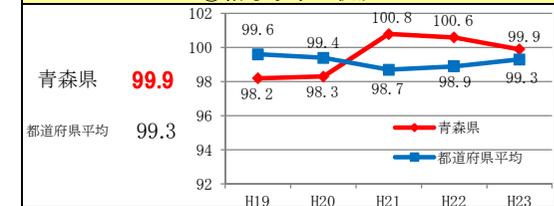
②一般行政部門職員数の状況



※人口10万人当たりの職員数を示しています。

287.8 人

③給与水準の状況



※職員のうち一般行政職に係る給与水準を示しています。

99.9

②一般行政部門職員数の状況

③給与水準の状況

<分析欄>

【①普通会計職員数の状況】

青森県行財政改革大綱に基づき、職員数の適正化を図ってきた結果、試算職員数を下回る状況となった。

今後も引き続き組織・機構の簡素効率化、民間委託の徹底、事務処理の効率化、事務事業の見直し等により、職員数の適正化に努めていく。

【②一般行政部門職員数の状況】

青森県行財政改革大綱に基づき、職員数の適正化を図ってきた結果、人口10万人当たりの職員数は、類似団体平均値に近い数値となっている。

今後は、平成21年3月に策定した定員適正化計画に基づき、平成25年4月1日までに一般行政部門の職員数を4,000人以下とすることとしており、これにより、人口10万人当たりの職員数もさらに減少するものと見込まれる。

【③給与水準の状況】

職員数の適正化の取り組み等による人員構成等の変化により、ラスパイレス指数が低下し、100を下回る結果となった。

今後も社会経済情勢の変化や人事委員会勧告等を踏まえ、給与制度等について適時適切に見直しを行っていく。

【④その他】